



市議会だより

□発行日 平成23年(2011年)5月1日 □編集と発行 泉南市議会報編集委員会 泉南市樽井一丁目1番1号 TEL. 072-483-0008
FAX. 072-484-2085

市議会ホームページもご覧ください。 <http://www.city.sennan.osaka.jp/~gikai/>

泉南市議会

検索



▲募金活動を行い11万28円が集まりました。あたたかいご支援、ありがとうございました。

第1回 定例会

平成23年度予算

総額

375億9,770万7千円が成立

使用料、手数料等
値上げの11議案可決
乳幼児医療費助成は、
就学前まで1歳引き上げに

平成23年第1回定例会(3月議会)は、3月4日から28日までの会期で開催されました。本定例会では、平成23年度予算審査のほか、副市長の選任や教育委員の任命の人事案件、使用料・手数料の改正に伴う条例改正などについて、本会議・委員会で活発な議論が交わされました。

また、被災地の一日も早い再興を願う「東日本大震災に関する決議」が全会一致で議決され、国に対し、最大限の対策を講じられるよう強く要請を行いました。3月30日には、募金活動を行い(写真)、11万円余りの募金が集まりました。ご協力いただきました方々に深くお礼申し上げます。

使用料・手数料等値上げに関する 議案11件が可決

（僅少差の採決が5件）

平成23年第1回定例会（3月議会）では、行財政改革の一環として、4年に1度の見直しとなる、使用料・手数料等の値上げに関する条例改正が11件提出されました。採決では、9対8と僅少差での採決となる議案も5件ありましたが、全ての議案を可決しました。

議案第8号

境界明示手数料等の改定

反対 行財政改革と称して値上げを行っているが、市民の暮らしが大変な時、無駄を削り市民生活を応援する政策を行うべきである。コストがかかるから値上げするというのは、役所的発想である。

賛成 使用料・手数料は、既に4年毎に見直すことがルール化されている。市民負担の公平を図ることからも妥当である。

■総務文教常任委員会質疑

問 市民生活が厳しさを増す中、なぜ値上げをするのか？

答 行財政改革の一環として、受益者負担の原則に立ち、コスト管理に基づいた料金の適正化を行い、4年ごとに見直しを行っているためです。

問 所得の多少に関係なく、見直しを行うことは、低所得者にとって大きな負担につながることはないか？

答 今回の見直しにあたって、社会状況も考慮し、見直し幅は、20%を上限としました。また、近隣自治体との均衡を図る上で、料金を据え置いたものもあります。

議案第9号 小中学校グラウンド等使用料等の改定

反対 多くの人に使ってもらうために区切ったなら半額にすべき。利用料が2倍以上になる場合がある。120%以上の値上げを行わないとした市の方針にも反する。

賛成 本議案の趣旨は料金改定ではなく利用区分の細分化である。利用促進を図る意味から必要であり、独占を防げる。

使用料・手数料等値上げに関する11議案 賛否一覧

議案番号	おもな値上げの内容	賛否結果
8号	地縁団体の印鑑登録手数料、道路等境界明示に関する手数料（H23.10.1から実施） 例）印鑑登録証明手数料 400円→500円 代表者資格証明手数料 400円→500円	賛成（13）…河部、梶本、原、中尾、木下、角谷、森、竹田、井原、谷、真砂、南、堀口 反対（4）…和気、大森、小山、成田
9号	小中学校体育館、グラウンド等の使用料（H23.10.1から実施） 例）区分：昼間と夜間→午前8時～午後0時、午後1時～午後5時、午後6時～午後9時、超過料金の4区分へ改正	賛成（9）…河部、梶本、木下、角谷、森、谷、真砂、南、堀口 反対（8）…和気、原、中尾、大森、小山、竹田、井原、成田
10号	公民館使用料（H23.10.1から実施） 例）樽井（多目的ホール）5,000円（午後）→6,000円（午後） 信達（多目的ホール）2,300円（午後）→2,800円（午後） 新家（多目的ホール）1,400円（午後）→1,700円（午後） 西信達（多目的ホール）1,400円（午後）→1,700円（午後）	賛成（13）…河部、梶本、原、中尾、木下、角谷、森、竹田、井原、谷、真砂、南、堀口 反対（4）…和気、大森、小山、成田
11号	文化ホール使用料（H24.4.1から実施） 例）ホール 23,000円→27,600円 展示室 4,100円→5,000円	賛成（9）…河部、梶本、木下、角谷、森、谷、真砂、南、堀口 反対（8）…和気、原、中尾、大森、小山、竹田、井原、成田
12号	市民体育館使用料（団体のみ）シャワー料金の有料化（H24.4.1から実施） 例）シャワー1回につき100円 第一競技場（全面） 5,800円→7,000円	賛成（9）…河部、梶本、木下、角谷、森、谷、真砂、南、堀口 反対（8）…和気、原、中尾、大森、小山、竹田、井原、成田
13号	双子川テニスコート使用料（H24.4.1から実施） 例）1,200円/2時間→1,300円/2時間	賛成（9）…河部、梶本、木下、角谷、森、谷、真砂、南、堀口 反対（8）…和気、原、中尾、大森、小山、竹田、井原、成田
14号	市民球場（サザンスタジアム）利用料（H24.4.1から実施） 例）8,400円/2時間→10,100円/2時間	賛成（9）…河部、梶本、木下、角谷、森、谷、真砂、南、堀口 反対（8）…和気、原、中尾、大森、小山、竹田、井原、成田
15号	動物の火葬料（H23.10.1から実施） 例）動物の死体 一匹につき1,600円→2,000円	賛成（14）…河部、梶本、原、中尾、木下、角谷、森、竹田、井原、谷、真砂、南、堀口 反対（3）…和気、大森、成田
16号	市外住民の火葬料（H23.10.1から実施） 例）市外住民28,800円/体→50,000円/体	賛成（13）…河部、梶本、原、中尾、木下、角谷、森、竹田、井原、谷、真砂、南、堀口 反対（4）…和気、大森、小山、成田
17号	りんくう南浜2号緑地テニスコート使用料（H24.4.1から実施） 例）1,200円/2時間→1,300円/2時間	賛成（13）…河部、梶本、原、中尾、木下、角谷、森、竹田、井原、谷、真砂、南、堀口 反対（4）…和気、大森、小山、成田
18号	下水道使用料（H23.10.1から実施） 例）平均20%の値上げ	賛成（9）…河部、梶本、木下、角谷、森、谷、真砂、南、堀口 反対（8）…和気、原、中尾、大森、小山、竹田、井原、成田



▲樽井公民館

■総務文教常任委員会質疑

問 昼間1日の利用料金が2倍になることの説明を。

答 長時間使用では、値上げになります。多くの方に利用してもらうためにも、利用区分を細分化しました。

問 利用時間帯によつては値上げとなることから、利用制限に つながるのでは？

答 これまで昼と夜の区分しかなく、利用しづらかった為、時間区分を見直しました。今後は、多くの方の利用の機会が増えると考え ています。

問 年間の利用実績のうち、減免されている件数は？

答 平成21年度では、3765 件のうち、約94%が減免されています。残りは、個人サークル やクラブ、市内企業等です。

議案第10号

公民館使用料の改定

反対 設置目的を無視し、コスト 計算で値上げを押し付け、地域の 活力を奪うことになる。樽井公民 館の多目的ホールの利用率は20% しかないのに、なぜ値上げをする のか。

賛成 財政早期健全化宣言を發 している現況の中、改正ルール は守るべきである。民間事業者 の努力に影響しないよう務める ようにしてほしい。

■総務文教常任委員会質疑

問 値上げにより、老人集会場 を借りるケースが増え、利用率 低下につながるのでは？

答 公民館は生涯学習に役立てる 社会教育施設であり、老人集会場 は老人福祉の充実を図るための施 設であることから、それぞれの設 置目的が異なっています。各種講 座の充実や駐車スペースの確保に 努め、利用率の向上につなげてい きたいと考えています。

問 公民館への指定管理者制度の 導入は？

答 市民からの反対する要望もあ ることから、当分の間は、市の直 営とします。

議案第11号

文化ホール使用料の改定

反対 指定管理後でも稼働率は 16%。民間会社を指定管理者にし ている点でコストダウンが図れて いる。指定管理をし、コスト削減 をし、サービスの充実という目的 と値上げは相反する。

賛成 議案第10号の主旨と同じ。

■総務文教常任委員会質疑

問 約120万円の使用料収入 の増加となるが、指定管理料は どうなる？

答 運営経費等の支出と利用料金 等の収入の差額を指定管理料とし て支払うため、増収分、指定管理 料は減額します。

問 値上げで市民の利用が減り、 文化、芸術活動の機会の減少につ ながるのでは？

答 前回の料金改定では、利用者 数は大きな減少になっていませ ん。今回の改定は、サービスとコ ストの適正化から、見直しを行っ たものです。

議案第12号

市民体育館使用料の改定

反対 青少年の健全な育成を目的 とする施設は値上げすべきでな い。値上げで利用も減り、スポー ツ振興の妨げになる。



▲市民体育館

また、体育協会を指定管理者に して、効率化を図っており、改め て市民負担を求めることは整合性 に欠ける。

賛成 議案第10号の主旨と同じ。

■総務文教常任委員会質疑

問 個人使用料金の改定は、な ぜ行わないのか？

答 青少年や子ども、障がい者や 高齢者の利用の多いものについ ては、政策的な観点から料金を据え 置きます。

問 シャワー設備の使用を、なぜ 有料とするのか？

答 市民球場などのシャワー室は 有料のため、それに合わせるため です。



▲双子川テニスコート

議案第13号 双子川テニスコート使用料の改定

反対 議案第12号(3ページ)の主旨と同じ。

賛成 議案第10号(3ページ)の主旨と同じ。

■総務文教常任委員会質疑

問 行財政改革の一環として、サービスとコストの適正化を図ることを理由にしているが、文化、スポーツの振興を図り、施設の利用を促進することが大事ではないか？

答 スポーツの振興には、施設が快適に利用できる適切な維持管理が必要であり、その経費については、受益者負担の観点から、今回、料金改定を行います。



▲泉南市民球場 (サザンスタジアム)

議案第14号 市民球場使用料の改定

反対 議案第12号(3ページ)の主旨と同じ。

賛成 議案第10号(3ページ)の主旨と同じ。

■総務文教常任委員会質疑

問 少年野球チームなどが使うにあたっては、使用料が高いため、使用しづらいが、使用実績と減免についての説明を。

答 平成21年度では、1万334人、307件の利用実績があり、スポーツ少年団など、社会体育団体の利用については、使用料の半分が減免されます。

議案第17号 りんくう南浜テニスコート使用料の改定

反対 スポーツを通し健康的な生活ができる施設の値上げは市民負担となり、使用したくてもできなくなる。稼働率100%への努力が必要。稼働率が低いのに機械的な値上げはすべきではない。

■産業建設常任委員会質疑

問 テニスコートの稼働率の現況は？

答 平日の利用率は低いですが、週末の利用率はかなり高いです。

問 本施設については、海に近く、風の影響を受けやすいが、防



▲りんくう南浜2号緑地テニスコート

風対策は？

答 防風ネットを設置していますが、それでも若干の風の影響は受けます。

議案7号 乳幼児医療費の助成年齢が拡大(4歳児以下から就学前までに)

全会一致で可決

■厚生消防常任委員会質疑

賛成 長年要望してきたものであり、今後は小学6年生まで無料にするよう強く要望する。国が持つべき制度であるので、国の制度としていくよう要望する。

問 2年連続で対象年齢引き上げをする理由は？

答 府内でも殆どの自治体が就学前までの助成を行っているため、早急に年齢を引き上げる必要があるためです。

問 さらなる対象年齢の引き上げ予定は？

答 今回の引き上げで、ひとくぎりと考えています。

問 ほとんどの自治体で実施しているのに、国の助成が得られない理由は？

答 国への要望は毎年行っているが、理由は不明です。

議案第15号

動物の火葬料の改定

反対 市民生活が厳しい中、これ以上の住民負担はさせるべきではない。赤字だから上げると言うが議会は市民の立場で判断するのが役割。

■厚生消防常任委員会質疑

問 値上げの背景と実績は？

答 平成21年度実績では年743件のうち336件が有償で火葬されています。1体あたりの経費は3千円程度、うち灯油の経費が2千円程度かかっているため、値上げをします。

問 他市町の料金は？

答 隣接する2市1町についても、同額の2千円です。

議案第16号

市外住民火葬料の改定

反対 市民生活が厳しい中、これ以上の住民負担はさせるべきではない。また、諸事情によることから市内外問わず同額にすべきである。

■厚生消防常任委員会質疑

問 市民の今の生活状況をどのようにに理解し、非常に高い値上げ案を提案したのか？

答 値上げは市外在住者が対象で、泉佐野市、田尻町に比べ、本市の値段が非常に安い点から、値上げを行います。

問 市内外を問わず、同一料金にしても問題ないのでは？

答 各市町において人口的な割合に応じて火葬炉の数を決めているため、他市住民の予約が入った場合、本市住民が利用できないという状況も考えられます。居住地で行ってもらうのが原則であり、他市からの流入は考えていません。

議案19号
平成22年度
一般会計
補正予算は
4億9,300万円余

全会一致で可決

▼おもな内容 国の第一次補正

や「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」や「地域活性化・住民に光をそそぐ交付金」など国庫補助金の歳入に伴い、教育費や福祉費、さまざまな事業を行う予算案が提案されました。

議案第18号

下水道使用料の改定

反対 生活が厳しい中、年間平均4980円の負担増。企業努力をし、市民生活を守るべき。金のかかる国策に沿うのでは無く、市にあった方法を考えていくために、議会が止める必要がある。

賛成 下水道の恩恵を受けられない方からすれば、受益者負担は当然であり、税の投入は極力控えるべき。上限改正率20%を評価する。

▼おもな提案事業 鳴滝第一・二小学校統廃合事業、西信達中学校の耐震化事業、火葬場施設管理運営事業など。

■平成22年度予算審査特別委員会（補正予算）質疑

問 東日本大震災を受けて、学校施設の耐震化完了は平成26年であるが、早期実現のため前倒しする考えは？

答 学校施設は、非難場所に指定されているため、国からの補助拡大を期待しています。

問 火葬場施設管理運営事業の補正予算内容は？

■産業建設常任委員会質疑

問 下水道の普及率が51・7%ということだが、今後の見通しは？

答 1年で約0・5%の普及が精一杯の状況であり、財政状況が改善すれば、整備を行っていききたいと思っています。

問 値上げをしなければならぬ理由は？

答 受益者負担が原則であり、必要な経費を受益者負担で賄う場合、約1・7倍の使用料収入が必要ですが、今回は、激変緩和措置として、改定率を約20%とするものです。

答 西信達火葬場の3号炉について、耐火レンガを含む大部分の修繕です。



▲モデル校として統合されエレベータが設置された鳴滝小学校

議案第21号

平成23年度 一般会計予算
総額 199億4652万円

平成23年度一般会計予算をはじめとする各会計予算について3月16日から22日までの4日間、審査を行いました。

▼おもな内容 上下水道料金の値上げや各種手数料の値上げのほか、乳幼児医療の拡充や子宮頸がんワクチン助成などの予算が提案されました。

一般会計予算

反対 公共施設の耐震化が不備、

平成23年度
予算審査特別委員会では…

一般会計予算に対し、梶本委員から西信達小学校の運動場拡張に係る施設整備保全事業不動産鑑定料約19万円及び公有財産購入費2千万円の減額する修正案が提出されましたが、修正案は賛成少数で否決し、原案は賛成多数で可決しました。

※その他の16件の各会計予算については、全会一致で可決しました。

予算・請願 賛否一覧

議案番号	議案名・賛否結果
21号ほか	一般会計予算 ほか16件 賛成(13)…河部、原、中尾、木下、角谷、 小山、森、竹田、井原、谷、 真砂、南、堀口 反対(3)…和気、大森、成田 退席(1)…梶本
34号	下水道事業特別会計 賛成(13)…河部、原、中尾、木下、角谷、 小山、森、竹田、井原、谷、 真砂、南、堀口 反対(4)…和気、大森、小山、成田
39号	水道事業会計 賛成(13)…河部、原、中尾、木下、角谷、 小山、森、竹田、井原、谷、 真砂、南、堀口 反対(4)…和気、大森、小山、成田
請願第1号	水道料金値上げ反対・自己水廃止反対に関する請願 賛成(4)…和気、大森、小山、成田 反対(13)…河部、原、中尾、木下、角谷、 小山、森、竹田、井原、谷、 真砂、南、堀口
請願第2号	市民生活を守るため下水道料金値上げに反対を求める請願 賛成(8)…和気、原、中尾、大森、小山、 竹田、井原、成田 反対(9)…河部、梶本、木下、角谷、森、 谷、真砂、南、堀口

※1名欠員、1名欠席

賛成 様々な経営健全化に向けた施策の実行により、本年度の効果額は3億7600万円となっている。料金改定に伴う減

下水道事業特別会計予算

反対 生活が厳しい中、年間平均4980円の負担増。高齢者、低所得世帯に大きな負担となり、減免制度もない。

水道事業会計予算

反対 府下で1番高い水道の大幅値上げで、年間7248円となる。市民生活が大変な中、これ以上の負担をさせるべきではない。



▲平成23年度予算審査特別委員会

請願

水道料金値上げ反対・自己水廃止反対に関する請願

反対 請願者の活動には敬意を表するが、先の議会で議論を尽くし答えを出した。累積赤字をそのままにしておくことはできない。

賛成 大阪府下で最も高い水道料金に。低所得者や高齢者には命にかかわる問題。東日本大震災を見ても自己水の確保は、重要課題である。

市民生活を守るため
下水道料金値上げに
反対を求める請願

反対 今議会で審議される案件に対して請願が出されていることに違和感を感じるが、受益者負担の原則からやむを得ない。激変緩和措置も講じている。

賛成 府下3番目20%の大幅値上げ反対の切実な署名は3342筆もある。市民生活が大変な中で、これ上の負担をかけられない。

市長の市政運営方針に対する代表質問

今定例会では、6人の議員が各会派を代表し、市長の市政運営方針に対し、質問を行いました。

公明党

中尾 広城



ふれあいのあるまち、いきがいのあるまちについて
げんきなまち、やさしさのあるまちについて

日本共産党

和気 信子



安全なまち、活力のあるまちとは
快適なまち、個性のあるまちとは

拓進クラブ

関連質問者 真砂 満
河部 優



財政早期健全化宣言について
男女協働参画推進条例について
教育行政について
市民の健康づくりについて

財政再建とまちの活性化について
泉南市をどの様なまちにしていくなのか
総合計画と市長公約について
各種条例制定について

地方民会

森 裕文



健全な行財政基盤の確立について
持続可能な行財政運営のための抜本的な財政構造改革について
地域力について
自治体の判断と責任について

心政クラブ

南 良徳



食育、幼稚園跡地活用について
樽井駅バリアフリーについて
太陽光発電、街路灯LEDについて
農林漁業振興について

市政研究会

角谷 英男



子どもがいきいきと学べる学校づくりについて
都市、自然と調和したもののづくりについて
泉南ブランドづくりについて
個性あるまちの顔づくりについて

一般質問

7人の議員が教育や福祉、財政問題など市政全般に対し、一般質問を行いました。

拓進クラブ

木下 豊和



中央構造線地震について
消防の課題について
図書館について
バラ園について

無所属

小山 広明



エジプト政変での個人の動きに注目

議会が決定責任

選管（市議補選総括）

農業Ⅱ会長から『儲かる農業』を。

日本共産党

大森 和夫



アスベスト問題について
教育問題について
街づくりについて
景気対策について

公明党

井原正太郎



第4次行財政改革について
新幼稚園の今後について
火葬場問題について
障がい者施策について

公明党

竹田 光良



教育に関すること
いのちに関する施策について
権限委譲に関すること
観光振興に関すること

地方民会

梶本 茂麿



第5次泉南市総合計画について
第2次泉南市地域福祉計画について
泉南市第5期高齢者保健福祉計画について
幼稚園跡地活用検討会議について

日本共産党

成田 政彦



下水道使用料の値上げについて
火葬場建設について
空港問題について
道路のバリアフリー化について

■ 第1回（3月）定例会で審議された主な議案と審査結果

議案番号	件名	結果
監報告第19、20、1号	例月現金出納検査結果報告（3件）	報告済
議案第1号	泉南市教育委員会委員の任命について（蔵野 博司 氏）	原案同意
議案第2号	泉南市教育委員会委員の任命について（片木 哲男 氏）	原案同意
議案第3号	市道路線の認定について	原案可決
議案第4号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	職員の退職手当に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第6号	泉南市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第7号	泉南市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第8号	泉南市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第9号	泉南市立学校建物及び設備使用条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第10号	泉南市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第11号	泉南市立文化ホール条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第12号	泉南市立市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第13号	泉南市立テニスコート条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第14号	泉南市民球場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第15号	泉南市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第16号	泉南市火葬場管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第17号	泉南市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第18号	泉南市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第19号	平成22年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第20号	平成22年度大阪府泉南市老人保健特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第21号～33号、 35号～38号	平成23年度大阪府泉南市一般会計予算 ほかに16件	原案可決
議案第34号	平成23年度大阪府泉南市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第39号	平成23年度泉南市水道事業会計予算	原案可決
議案第40号	泉南市副市長の選任について（奥平 薫 氏）	原案同意
請願第1号	水道料金値上げ反対・自己水廃止反対に関する請願	不採択
請願第2号	市民生活を守るため下水道料金値上げに反対を求める請願	不採択
議会議案第1号	議会基本条例調査特別委員会の設置及び委員の選任について	原案可決
議員提出議案第2号	学校保健安全法による医療費助成（歯科）の適用範囲拡大を求める意見書について	原案可決
議員提出議案第3号	TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉への不参加を求める意見書について	原案可決
議員提出議案第4号	大阪・泉南アスベスト国家賠償訴訟の国の和解拒否に抗議し、早期全面解決を求める意見書について	原案可決
議員提出議案第5号	同和更生資金貸付基金償還金調査特別委員会の調査に関する動議	原案可決
議員提出議案第6号	東日本大震災に関する決議	原案可決
	閉会中の継続調査について	継続調査

編集後記

1票差で決まる議案が多かった今議会。議会のあり方が大きく問われる時代があります。今回は、議会の様子を市民目線でお知らせしたいと議案審議から掲載してみました。十分なものにはまだまだいきませんが、皆さまのご意見お待ちしています。

今回の震災は、地震、津波、放射能というこれまで経験したことのないものです。被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。議会は緊急決議と街頭での募金活動などを行い、今後も被災地支援への取り組みを行っていききたいと思います。

議会報編集委員会

委員長／小山広明
副委員長／角谷英男
委員／和氣信子
梶本茂麿
原 憂子
真砂 満
南 良徳